

形の競技について

1) 競技方法について

トーナメント制（フラッグ制）と得点制の併用とする。

※予選ラウンド（トーナメント）でベスト8を決定した後、第1ラウンド（各4名）を行う。
その後、メダルマッチを行う。演武順は抽選とする。

2) 使用形について

		【例1】	【例2】
①予選	トーナメント戦（同時演武、フラッグ制）で8決めまで。第1・II指定形に加え基本形も可。 繰り返し演武可。	ジオン→ジオン	ジオン→エンビ
②第1ラウンド	4人2組に分かれて得点制。得意形。 ①で使用していない形を選択。 (①と②は形を変えなければならない)	↓ ○エンビ ×ジオン	↓ ○ソーチン ×ジオン ×エンビ
③メダルマッチ	1位同士、2位×3位、3位×2位で最終順位を決める。得意形。①で使用していない形を選択。②で使用していても可。 (②と③は同じ形を連続して演武可。)	↓ ○エンビ ○ウンス ×ジオン	↓ ○ソーチン ○カンクウダイ ×ジオン ×エンビ